

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は869万5千人で、前年に比べて2千人（0.0%）増となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が587万5千人（全体の67.6%）と6割以上を占め、300～999人規模が107万9千人（同12.4%）、100～299人規模が53万3千人（同6.1%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

企 業 規 模	令和6年			令和5年			対前年差			万人	ポイント
	労働組合員数 構成比	雇用者数 ¹⁾	推定組織率	労働組合員数	雇用者数 ¹⁾	推定組織率	労働組合員数 対前年増減率	雇用者数 ¹⁾	推定組織率		
千人	%	万人	%	千人	万人	%	千人	%	万人		
計 ²⁾	8,695	100.0	5,608	15.5	8,692	5,570	15.6	2	+0.0	38	-0.1
1,000人以上	5,875	67.6	1,468	40.0	5,846	1,467	39.8	29	0.5	1	0.2
300～999人	1,079	12.4	1,628	9.9	1,087	1,601	10.2	-7	-0.7	27	-0.3
100～299人	533	6.1			545			-12	-2.2		
30～99人	162	1.9	2,448	0.7	167	2,442	0.8	-5	-2.8	6	-0.1
29人以下	21	0.2			21			-0	-2.1		
その他の ³⁾	1,024	11.8	1,026	-2	-0.2

注：1)「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の全産業雇用者から官公を除いた数値である。

2)「計」は、企業規模不明を含む。

3)「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。